

## 1 刑法犯発生件数の推移

	平成27年	平成28年	平成29年	前年比
茨城県内	29,085	26,610	24,809	-1,801
取手警察署管内	1,746	1,487	1,432	-55
守谷市内	668	597	598	1
守谷地区交番	377	337	374	37
久保ヶ丘交番	165	154	139	-15
南守谷交番	126	106	85	-21



## 主な刑法犯の発生件数(平成29年中)

( )内は前年比

	侵入窃盗	車上ねらい	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	ニセ電話詐欺
取手警察署管内	250(-92)	139(49)	104(23)	26(-12)	210(-72)	8(-13)
守谷市内	56(-16)	35(-2)	67(28)	10(-3)	109(-6)	3(-3)
守谷地区交番	26(5)	12(-4)	38(18)	5(-1)	71(-7)	0(-3)
久保ヶ丘交番	20(-21)	15(1)	21(12)	3(±0)	16(6)	2(1)
南守谷交番	10(±0)	8(1)	8(-2)	2(-2)	22(-5)	1(-1)

## 2 守谷市内における最近の犯罪

(1) 守谷市内では侵入盗(空き巣)が発生しているが、減少傾向となる。

- ア 発生の傾向
- ・発生の時間帯 ～ 午前中から夕方、日没後頃にかけての日中
  - ・発生地域等 ～ 守谷市内の一般住宅。(築20年～30年位の住宅街が多い)
  - ・犯罪の手口 ～ 無施錠箇所からの侵入や窓ガラスを破壊して侵入し、現金、貴金属を盗む
- イ 防犯対策
- ・窓ガラスに防犯フィルムやセンサー、補助錠を設置する。
  - ・自宅敷地内にセンサーライトや防犯カメラ、ダミーカメラ等を設置する。
  - ・できる限り自宅に多額の現金や貴重品を保管しない。

(2) 自動車盗の発生

- ア 発生の傾向
- 今年、市内では2件の発生で減少傾向にある。しかし、近隣市町村ではトヨタプリウス、貨物自動車(三菱キャンター、いすゞエルフなど)、日産スカイラインなどが多く盗まれている。
- イ 防犯対策
- イモビライザー、ハンドルロック、警報装置など複数の防犯対策を講じることが効果的である。

(3) ニセ電話詐欺の発生

- ア 発生の傾向
- ・被害者の多くは高齢者で、被疑者は息子や孫を騙って電話してくる。
  - ・電話先で市役所、警察、金融機関を名乗り、現金やキャッシュカードなどを自宅や駅にて交付させる手口が増加している。
  - ・東京や柏のデパート、取手駅ボックスヒルの店員を装い電話をしてくる手口の発生もある。
- イ 防犯対策
- ・息子や孫、市役所や警察、金融機関から電話が来たら、言われた電話番号には架けず、自分で連絡先などを調べて確認してから電話などをする。
  - ・不審な電話を受けたり、メールがきたら直ちに家族や警察に相談する。
  - ・家族以外の人に現金やキャッシュカード等を手渡さない。
- (茨城県警察本部 ニセ電話詐欺相談ダイヤル 029-301-0074)

## 3 県内の交通事故の状況(平成29年)

◎ 県内死者～143名(前年比-7名)全国ワースト6位 ※ ワースト1位～埼玉県 2位～千葉県

人身事故～9,679件(前年比-777件)

物件事故～75,692件(前年比+849件)

◎ 取手署管内の死者～4名(前年比-1名)

人身事故～454件(前年比-2件)

物損事故～3,953件(前年比±0件)

◎ 守谷市内の死者～3名(前年比+3名)

人身事故～157件(前年比-1件)

物損事故～1,628件(前年比-15件)

事故の特徴(取手警察署管内)

- ・事故当事者は60歳代以上が全体の約34%、午後4時～午後10時までの間が全体の約37%、交差点及び交差点付近での事故が全体の約58%であった。

